

地図で読み解く

日本統治下の 台湾

陸傳傑 著
河本尚枝 訳

詳細な市街図をはじめ、先住山岳民族の村々や行政区画、鉄道や道路・航路などのインフラ、精糖や樟脳の産業用地など、さまざまな主題で描かれた貴重な地図と、資料的価値の高い多数の写真を含む

180点以上の図版を収録。

歴史地図を通して大日本帝国の台湾統治のありようと、現在まで続くその影響を読み解き、考察する

ビジュアル・ヒストリー。



2019年8月刊行



地図で読み解く

日本統治下の 台湾

陸傳傑 著
河本尚枝 訳

地図に刻まれた、
大日本帝国の
台湾統治のありようとは？

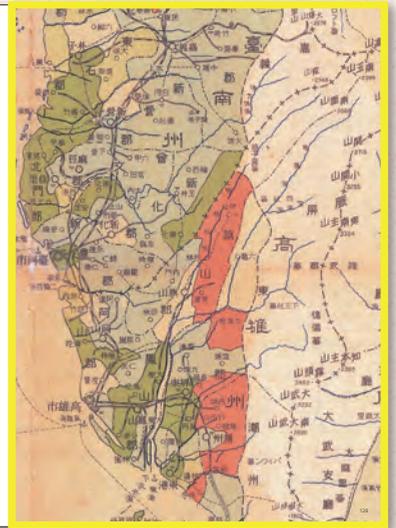
B5判・並製・216頁
オールカラー

定価(本体5,000円+税)

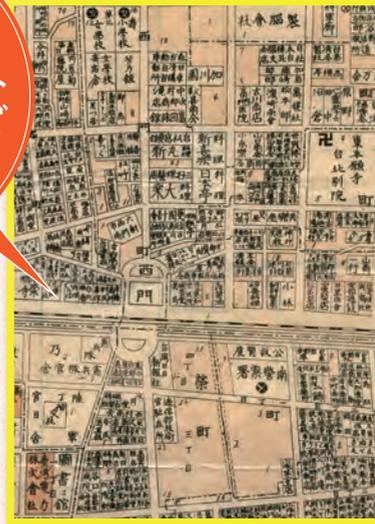
台湾でもほとんど顧みられていなかった歴史地図に光を当てる



年表付きで
関連テーマの
歴史が一目
でわかる



多彩かつ
詳細な地図に加え、
豊富な写真資料で
歴史を紐解く



おもな目次

- 日本統治時代の台湾歴史地図を探して
- 【台湾平定篇】台湾の農村所在地と日清戦争の地図
- 【理蕃政策篇】地図の上の先住民
- 【行政区画篇】壮大な「大日本帝国台湾島予察地形図」
- 【都市計画篇】イデオロギーが主導した都市計画
- 【市街篇】西門町の「裏町」人生
- 【海運篇】二社競争下の日台命令航路
- 【築港篇】マングローブの干潟から南進基地の大本営へ
- 【鉄道篇】南北縦貫幹路が台湾人を作った
- 【水利篇】幸福なのは農民か地主か
- 【樟脳篇】台湾の樟脳——樟脳は血の代償
- 【砂糖篇】日本統治時代の台湾糖業地図は変化しなかった
- 【エスニシティ篇】台湾の客家は人口の何%か
- 【移民篇】日本人農業移民の大本営・花蓮
- 【中国篇】日本統治時代の国民党政府は台湾全図を出版したか
- 【鳥瞰図篇】鳥瞰図は絵か、地図か
- 【空襲篇】戦略爆撃に遭った台湾
- 【戦後篇】陳儀は親日派だったか
- 大日本帝国地図最後のピース

著者：陸傳傑 (Lu Chuan Jie)

台湾の地名学や歴史地図を研究する編集者。地理雑誌『大地』編集長。著書に『裨海紀遊新注』（2002年中華民国文化部の金鼎賞（図書部門総合）受賞）、『南管賞折入門』（1995年金鼎賞（音声出版類）受賞）、1992年金鼎賞雑誌編集賞受賞、『図書台湾地名故事』（2013年読書年良書賞受賞）、『被誤解的台湾老地名』がある。

訳者：河本尚枝 (Naoe Kawamoto)

広島大学総合科学研究科准教授。1989年、大阪外国語大学中国語学科卒業。台湾、日本での日本語教師を経て、2000年、龍谷大学経済学研究科民際学コース修了。2005年より現職。訳書に『躍動する青春——日本統治下台湾の学生生活』（創元社）がある。



創元社

<https://www.sogensha.co.jp/>

〔本 社〕〒541-0047大阪市中央区淡路町4-3-6 TEL 06-6231-9010 FAX 06-6233-3111
〔東京支店〕〒162-0051東京都千代田区神田神保町1-2田辺ビル TEL 03-6811-0662

〈キリトリ線〉

<p>創元社申込書 この注文書にて最寄りの書店へお申し込みください。書店ご不便の場合は直送もいたします(送料360円。税込3,000円以上は送料無料)。</p>			
<p>地図で読み解く日本統治下の台湾</p>		<p>定価(本体5,000円+税)</p>	<p>[] 冊 申し込みます</p>
<p>〒</p>	<p>—</p>	<p>取り扱い店名</p>	
<p>お名前</p>	<p>フリガナ</p>	<p>TEL</p>	<p>() —</p>